

田之浦山宮神社神楽保存会

昭和57年(1982年)に組織され、翌年2月の春祭りで12段の神舞を奉納し、昭和17年以降途絶えていた神舞を復活させました。以来、神舞の復活に努め、現在は25段の神舞が伝承されています。また、明治33年製作の神楽面等も伝承しています。県内一早いと言われる田之浦山宮神社の春祭り(ダゴ祭り)や、2年に1度開催される夜神楽で神舞を奉納するほか、小学校の児童が夜神楽で奉納を行うなど、学校と協力して伝承活動に尽力しています。

